

様式2-2

課題名		間伐材の有利販売及び低コスト選木並びに伐出技術の開発			
課題区分	自主	開発箇所	森林技術センター 野崎国有林241と林小班	開発期間	平成7年～平成16年
当年度別実施計画			当年度実施報告		
1. 試験地設定			1. 1) 場所 宮崎県宮崎郡田野町 野崎国有林241と林小班 2) 面積 1.08ha 内訳 1,000本伐区 0.28ha 1,500本伐区 0.35ha 2,000本伐区 0.45ha 3) 樹種 スギ 4) 林齢 30年生		
2. 樹高・胸高径測定			2. 1) 胸高径測定 精密毎木調査 2) 樹高測定 樹高曲線法調査 ※ 野帳はセンターにて保管する。		
3. 間伐木の選木			3. 1) 選木方法 魚骨列状選木（一部変形列状） 間伐の調査を列状でした場合、地形・列の方向により、支障木の本数が増えるので、列状で調査する場合、索高がひくいときは、120度以上の列を調査。		
4. 間伐・搬出等工期調査			4. 都合によりできなかった。		
5. 間伐後の樹冠調査			5. 1) 対象プロット設定 間伐区に3箇所、対象区に1箇所設定する。 20m*20mのプロット 2) プロットの調査 ア. 樹高・胸高径の調査。 イ. 立木にペンキで番号付記。 ウ. 樹幹の位置を決め、樹冠の測定。 樹冠を測る場合、東西南北の枝張り状態調査。 オ. 樹冠投影図の作成。 （センターに保管する。）		

平成7年度技術開発実施報告書

様式2-2

課題名	間伐材の有利販売及び低コスト選木並びに伐出技術の開発				
課題区分	自主	開発 箇所	森林技術センター 野崎国有林241と林 小班	開発 期間	平成7年～平成16 年
当年度別実施計画			当年度実施報告		
6. 試験地の表示 7. その他			6. 作成してない。 7. この課題による作業の問題点等をまとめたものにつ いては、別紙のとおり。 (センターに保管してある)		

間伐材の販売額

(野崎国有林241と林小班)

1. 市場売り払い代金

数量	42.739 m
販売額	703,768 円
単価	16,467 円

2. 市場積料及び手数料

1) 積料	単価
13 cm 下	1,400 円
14 cm 上	850 円

積数量	42.739 m
積金額	48,155 円
m 当単価	1,127 円

2) 手数料 (6%)

数量	42.739 m
手数料	42,226 円
m 当単価	988 円

3. 売り払い代金計算 (m 当たり単価)

市場売上代金	積料	手数料
16,467 円	1,127 円	+ 988 円
= 14,382 円		

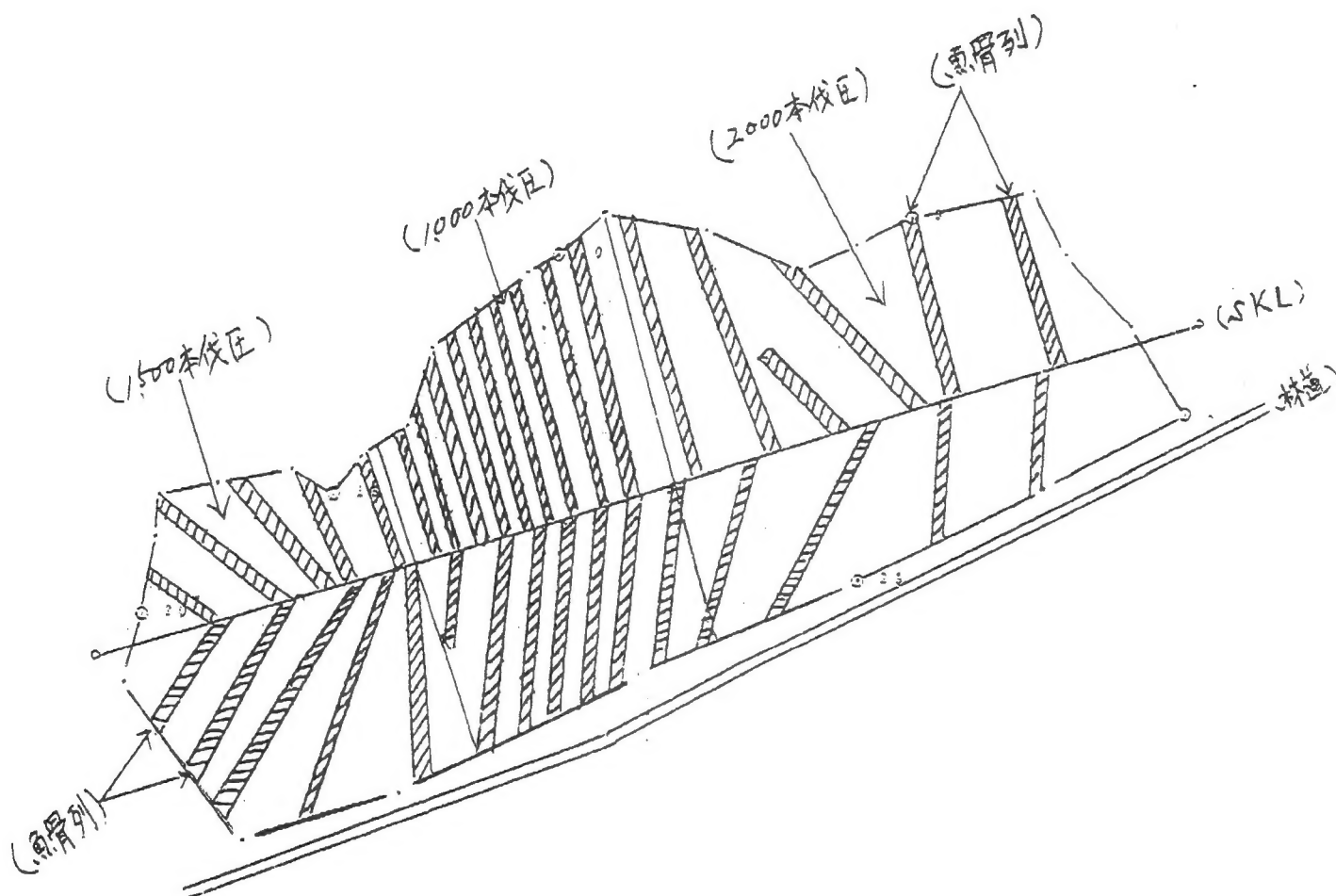
この計算には、トラック運賃は含まれていません。

平成 7 年度 収獲予定個所実測図

野崎 国有林 241 と 林小班

面積 1.08 HA

N
↑
1: 1000



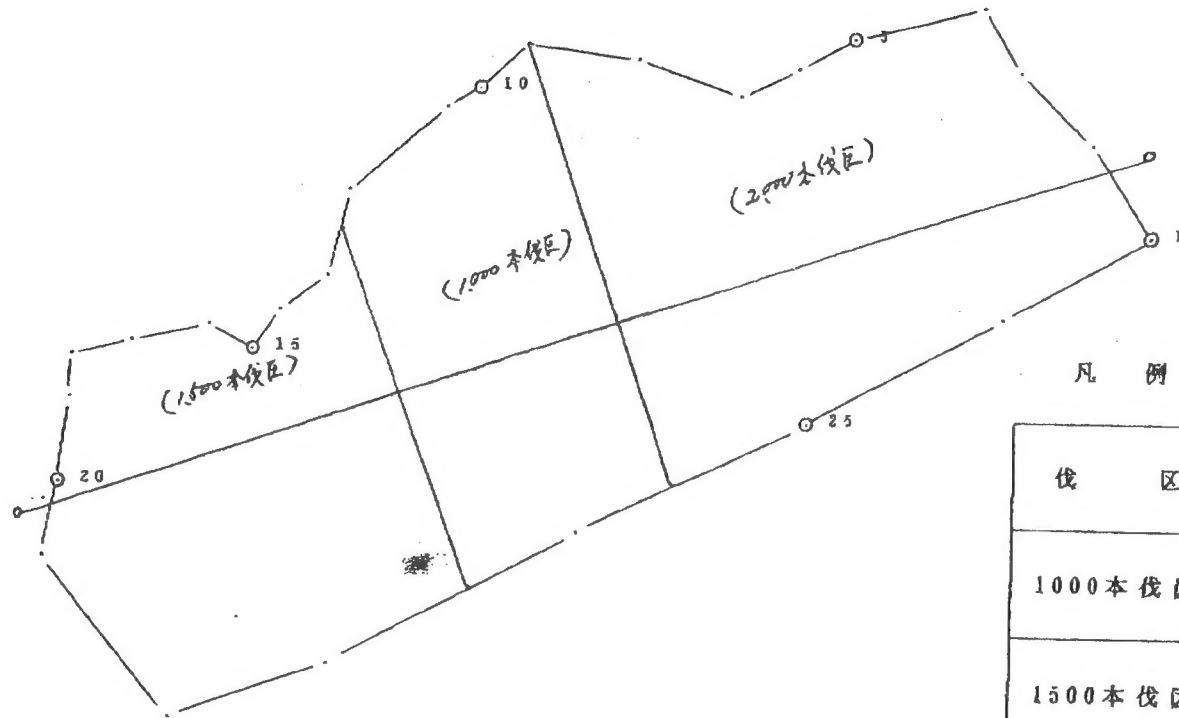
凡 例

伐 区	面 積	伐 採 率
1, 000本伐区	0.28 HA	53 (%)
1, 500本伐区	0.35 HA	35 (%)
2, 000本伐区	0.45 HA	20 (%)

平成7年度 收穫予定箇所実測図

野崎 国有林 240と 林小班

面積 1.08 ha



凡 例

伐 区	面 積	伐 採 率
1000本伐区	0.28 H A	53 (%)
1500本伐区	0.35 H A	35 (%)
2000本伐区	0.45 H A	20 (%)

原索綽形及伏荷重軌跡曲線圖

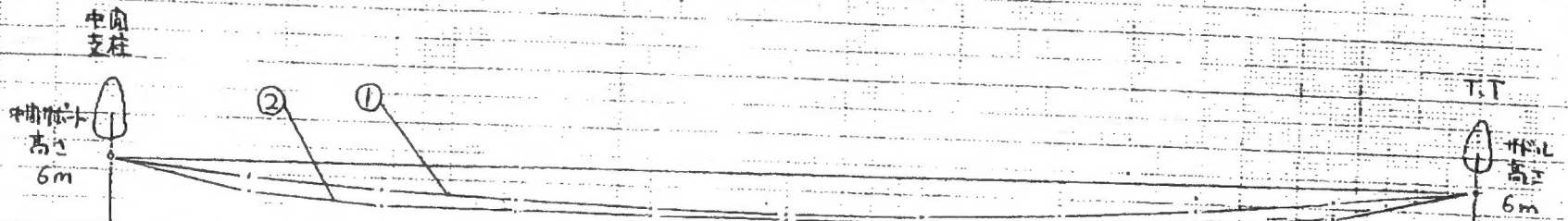
野崎国有林241と林小班

傾斜角 $\alpha = 2^\circ$
中央垂下比 $S = 0.030$

中央垂下比 $S = 0.030$

最大荷重 750kg

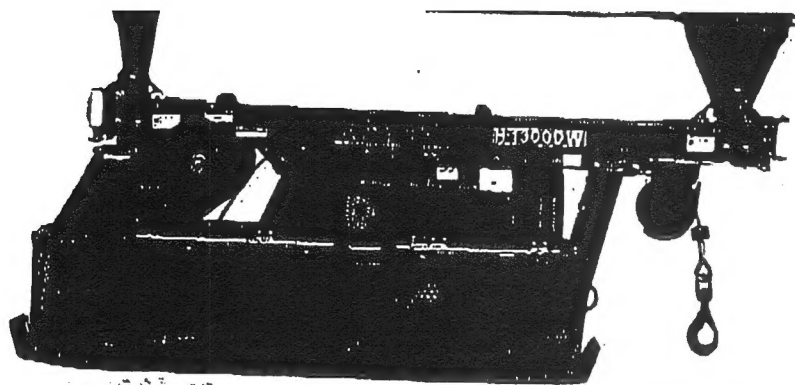
安全率 2.78

$$\text{縮尺} = \frac{1}{500}$$


距離係數	k	0.10	0.20	0.30	0.40	0.50	0.60	0.70	0.80	0.90
水平距離	x	12.0	24.0	36.0	48.0	60.0	72.0	84.0	96.0	108.0
線形係數	m	0.36	0.64	0.84	0.96	1.00	0.96	0.84	0.64	0.36
原索線形	①	1.30	2.30	3.02	3.46	3.60	3.46	3.02	2.30	1.30
增垂係數	r	1.91	1.44	1.26	1.18	1.15	1.18	1.26	1.44	1.91
負荷索係數	②	2.48	3.31	3.81	4.08	4.14	4.08	3.81	3.31	2.48
補正係數	e									
補正線形	③									
支間	l_0									

119.2 m

119.2 m



H-1300DW

※機種設定の目安として
親子・ご夫婦等、自家用にはH-850Dクラス、業務用専門にはH-950DW以上が最適です。シリーズがそろっています。皆様の仕事に最適な機種をお選び下さい。

■仕様

型 式	H-750DS	H-850DS	H-950DW	H-1050DW	H-1300DS	H-1300DW
最大巻上能力 (kg)	750	850	950	950	1300	1300
巻上速度 (m/min)	0~110	0~100	0~130	0~130	0~85	0~135
走行速度 (m/min)			◎	◎		◎
ワイヤロープ (mm×m)	P8.0×50	P8.4×50	P9.0×50	P9.0×50	P10.4×50	P10.4×50
モーター (H.P.)	ロビンEC17DS	ロビンDY35DS	ロビンDY35DS	ロビンDY41DS	ロビンDY41DS	ロビンDY41DS
モーター出力 (PS/1000W)	6.0/4500	7.5/3600	7.5/3600	8.5/3600	8.5/3600	8.5/3600
燃料	混合ガソリン25:1	JIS2号軽油	←	←	←	←
巻上ドラム径 (mm)	14	14	16	16	17	17
巻上ドラム長さ (mm)	有	←	←	←	←	←
ワイヤロープ固定口		有	←	←	←	←
全長 (mm)	2060	2040	2246	2246	2330	2390
全幅 (mm)	620	650	650	650	650	650
全高 (mm)	1108	1130	1190	1190	1180	1180
巻上ドラム径 (mm)	330	390	430	450	490	530
送電機バッテリー	充電式	←	←	←	←	←
使用主索 (径×長さ) (mm)	φ18以上	φ20以上	φ22以上	←	←	←
使用用線径 (mm)	φ10mm	←	←	←	←	←

※仕様は改良等により予告なく変更することがあります。



注意

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

この自走式搬機を使用される場合は架線の条件によって使用の方法が変わってきますので次の点に特にご注意ください。

1. 自走式搬機の使用前には必ずワイヤロープ、オイル類、チェーン等の各部の点検を実施して安全を確認してください。
2. この自走式搬機は巻上量を限定していますから表示を必ず守ってください。過大の吊荷における事故については責任を負いかねますのでご注意ください。又、お客様にて改造された機械についても同様です。
3. 鋼索安全の計算をして鋼索の安全をチェックしてください。



■代理店

●主な用途 木材、土木資材の運搬、あらゆる運搬作業...etc

スカイキャリージャパン株式会社

営業本部 西868 熊本県人吉市西間下町320番地
熊本工場 TEL0966-22-2231(代) FAX0966-23-3389

自走式搬器（スカイキャリー）架線作業資材

1	スカイキャリー	H1300DW	1 台
2	ワイヤーロープ（主策 22mm）	C/L6*7	500m
3	“（走行策 10mm）	6*19	500m
4	“（荷上げ策 10mm）		50m
5	ナイロンロープ（ 10mm）		1000m
6	中間支持金具	22φ	1 個
7	サドルブロック	C-2	2 “
8	ヒールブロック	6吋*3車	1 “
9	“	6吋*4車	1 “
10	ガイドブロック	6吋	2 “
11	“	8吋	5 “
12	台付けロープ	10φ	5 本
13	“	12φ	10 “
14	三徳バイス	18-22φ	1 個
15	三徳バイス	12φ	1 “
16	万能バイス	22φ	1 “
17	キトークリップ	10φ	2 “
18	インターホーン		1 “